

リサイクルデザイン

地球が与えてくれた贈り物を大切に
リサイクル社会の実現をめざしたい

雑誌は捨てずに
リサイクル



リサイクルデザインは、横浜市内の資源回収業者の組合(139業者が加盟)による
市民と組合員にリサイクルの情報・回収の実情を伝えるための情報誌です

ヨーロッパの トイレットペーパーと ハノーバー万博

リサイクルデザイン昨年6月号に、「森は本当に酸素を出しているの？」を書いていただいた古紙問題市民行動ネットワークの栗岡理子さんが、現在ご家族とともにイギリスに滞在中です。

先日、栗岡さんの目で見えて感じたヨーロッパのトイレットペーパー事情と、環境万博と言われたハノーバー万博について記した便りが届きました。紙への愛情があふれ、興味深く楽しい内容なので、ここでご紹介したいと思います。

ヨーロッパの
トイレットペーパー事情

▼英国のトイレットペーパーイギリスのトイレットペーパー(以下トレペ)といえば、「ガサガサ音がする」「パリパリしていて硬い」と長らく評判が悪く、アメリカ映画の冗談の種にもなっていました。が、技術開発(?)が進み、なんと白くてソフト、二枚重ねでシン目入りに変わっていました。しかも家庭用トレペの幅は日本とあまり変わらない112ミリが主流(日本は114ミリ)。この古い物が大好きでいまだにレコード盤やマニュアル車を大事にして



栗岡理子

いる国が、あっさりとおのイギリスらしい紙をフワフワトレペに変えるはずがない、どこに残っているはず、と探し回ること3ヶ月。ようやく何力所かで英国らしいものを見つけました。

ロンドン塔前の公衆トイレとイーストボーン(イギリス南部の町)のツーリスティンフォメーションのトイレのものは、昔ながらのハードな紙質。多くの公衆トイレはソフトなトレペが備え付けられているので、硬いトレペのトイレはいまや希少価値(?)。といっても私も硬いトレペより柔らかい方が好きだし、「硬いトレペ=環境に優しい」

わけではなく、製紙工場の機械次第ということもわかっている。で、「イギリスは環境のためにトレペを昔に戻すべき」と息巻くつもりはありません。ただ、幅の狭いタイプが主流のヨーロッパで家庭用といえども112ミリ幅が主流というのはちょっと意外で、昔ながらのものを探してみただけなのでした。

私が英国内で採集したトレペは55種。そのうちロール状のもの36種、ティッシュタイプ19種。ロールの幅は94ミリ、114ミリで平均101ミリ。シングル(S)7種(うちティッシュタイプ4種)、ダブル(W)48種(うちティッシュタイプ15種)。

ティッシュタイプは日本や他のヨーロッパ諸国ではあまり見かけないのですが、英国の列車や駅のトイレ、学校のトイレの多くはこのタイプで、幅が約105〜127ミリ、長さが175〜208ミリの紙が切った状態でトレペホルダーの中に入っているのです。シングルもあればダブルもあり、普通のトレペのように切り損ねて使い過ぎることがなく、私はとても気に入っています。

*1 シングルは1枚、ダブルを2枚重ねを意味する

▼各国トレベ事情リポート

夏休みにユーレイルパスで7カ国をまわった際、国によって白さや質が異なるトレペは、その国の環境関心度をはかるバロメーターの1つになると思います、比較してみました。

英国からベルギー・スイス・オーストリア・ドイツ・ノルウェー・スウェーデンとまわりました。ベルギーは1泊しかしなかったため、採集数が少なくはつきりしたことはわかりませんが、白さも幅も英国とほとんど同じように感じました。

スイスでは白色度が少し落ち、「環境に配慮している」感じがしましたが、相変わらずダブルが主流で特に感激はなし(6種採集 幅97×100 平均99ミリ幅 S1種・W5種)。

ウィーンに入るとまた白色度が下がり、極めつけはディナーショーを楽しんだレストランのトイレにあった黒チリのトレペー! 30年以上前には日本中どこでも見られた濃い灰色のちり紙で、今では静岡と新潟に1社ずつメーカーを残すのみで絶滅寸前、トレペのレッドデーターリスト(?)となつたあの黒チリが、ロール状になってトイレにあった

のです。列車内や駅のトレペは比較的白っぽかったものの、博物館のトレペもかなりグレーが強く、他の国ほどトレペの色にこだわらない様子に好感がもてました(8種採集 97×100ミリ幅 平均98ミリ幅 S1種・W7種)。

次にドイツへ向かうためドイツの国際列車に乗ると、なんとそこにも黒チリトレペ! しかもペーパータオルもお揃いの黒チリタイプ。うれしさにしばらく言葉もなく、「原料はなんだろう? やっぱり新聞かなあ。でもドイツは新聞も他の紙もミックスして回収しているから、きっとミックスペーパーを昔ながらの古い機械でロクに脱墨もせず、もちろん漂白もせずに作るとこんな紙ができるんだらうなあ」と、トイレでワクワク考えました。

到着したハンブルク駅でも黒チリタイプで、次に乗ったローカル列車も黒チリ。ドイツ国内の列車と駅は、このタイプが主流のようでした。ただウィーンと違い、鉄道関係以外ではあまり見かけず、万博会場内や博物館などではもう少し白色度の高いものを使用していました、多くは幅の狭いシングルだったことを

考えると、いかにも『環境先進国』らしいトレベ事情といえるでしょう。(14種採集 幅97×100 平均98ミリ幅 S8種・W6種)

次に行ったノルウェーでは、白さといひ肌触りといひおそらくバージンパルプではないかと思われる高級トレペを、駅や列車内で5種も採集できました。おそらく自国の木の建築端材で作ったトレペでしょう。いかにも再生紙風の黄味をおびたトレペもありましたが、白色度は全体に高く、幅も広めで森林王国のプライドを垣間見た気がしました(11種採集 幅99×113 平均104ミリ幅 S3種・W8種)。

今回の旅の目的の1つは、スウェーデンの『圧縮型トレペ』をチェックすること。これは、『トレペの真ん中の穴をなくしてしまえば輸送の際たぐさん運べる』という環境配慮型のトレペで、ただつぶしてあるだけです。保管もラク。使うときに手で押せば普通のトレペに戻るの一般的なホルダーで使える、というすぐれものです。早速ホテル近くのコンビニでゲット。8個入りでしたが、つぶれているので日本の4個入りと同じ位の

のサイズでした(105ミリ幅 W)。

列車内で採集した2種(うち1種は豪華な国際列車)も博物館で採集したものもシングルだったこと、圧縮型トレペは家庭用にも関わらず白色度が低かったことを考えると、やはりこの国の環境への関心は高いと感じました。

▼私のおすすめトレペ

駆け足の旅行だったため採集数が少なくきちんとしたとはいえませんが、「日本でもできたらいいなあ」と思ったトレペは、使用量が少なくすむイギリスのティッシュ型と輸送時の環境負荷を減らしたスウェーデンの圧縮型です。また、製紙会社の装置にもよるため、それ自体ですぐには環境配慮型とはいえませんが、白色度を度外視した黒チリトレペは、「白さなんて関係ないよ」ということをアピールするという点で、他の紙製品にも良い影響をもたらすだろうと思いました。

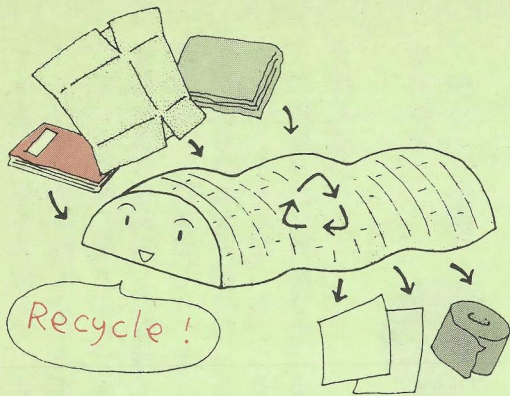
それにしても、日本の114ミリ幅・Wのトレペは、たとえ再生紙であってももったいない。幅の狭いトレペの普及を阻むワンタッチホルダーが急増していることに危

機感を感じます。これから家を新築する人、トイレにはワンタッチホルダーを採用しないで!

自然との共存がテーマのハノーバー万博

ドイツ・ニーダーザクセン州ハノーバーで6月から10月まで、万博が開かれました。基本テーマは『人間・自然・技術』。人類が自然と共存するため、どのように技術を利用していか、既存の国際見本市を中心にした170ヘクタールものスペースで表現されました。

「環境の国ドイツの博覧会はどうだろうか?」と8月下旬、私は興味津々で出かけました。まず目をひいたのが、会場内に何か所も設置されたリサイクルボックス。紙・クリアガラス・茶ガラス・緑ガラスの4種類の資源とその他のごみに分けて、来場者が捨てられるようになっていました。使用されている分別ボックスは、字が読めなくても写真で何を入れたらいいかわかるようになっていて、ステンレス製のものです。これらはすべてドイツのデュアルシステム社が処理するそうです。ま



た、ごみを減らす努力も随所に見られ、例えばトイレにはペーパータオルの代わりに布製のタオルが採用されていたり、野菜や果物を会場内の施設に運ぶ際は使い捨て段ボール箱ではなく、何度も使えるカゴが生協の協力で採用されていたりしました。マスコミによく取り上げられ前評判の高かったパビリオンとそうでないものとの差は歴然で、日本館やフィンランド館、オランダ館などの前には、長い行列ができていました。

▼再生紙で作られた

リサイクル志向型の日本館
日本にいたとき、私は日本

館を作る過程をテレビで見
て、驚きました。直径12セン
チ、長さ20メートル、高さ
15・5メートルの紙管
440本を格子状に組み、そ
れをいくつものジャッキで少
しずつ少しずつ持ち上げ3つ
コブ形状のドーム型を作って
いたからです。そしてそれが
完成すると、屋根の上を日本
のつとび職人たちがまるで忍
者のように紙膜を張っていきま
した。当初紙膜は紙だけで作
る予定でしたが、火災を心配
するドイツの許可がどうして
もおりず、塩ビも使うことにな
ったそうです。建築家の坂
氏は環境の見地から、「紙だけ
でやりたい」と強固に主張し
ていましたが、認められませ
んでした。

存という今回の万博のテーマ
に見事に沿ったものであった
ため、万博開始前からドイツ
のマスコミに多く取り上げら
れていたようです。

30分並んでようやく日本館
に入ることができました。日
本館のメインテーマは『地球
温暖化防止——CO₂排出削
減』です。メッセージゾーン
で『守るべき美しい地球』と
『現在の地球の姿』という日本
館のテーマをしっかりと認識し
たあと、そのまわりの5つの
アイランドで日本がCO₂削減
のためにいかに努力してい
るかを紹介しています。

アイランド1では、排出さ
れているCO₂を固定化する
技術の紹介。アイランド2に
進むと、日常生活の中で排出
されるCO₂を削減する技術、
アイランド3では、地熱や波
力発電などCO₂を発生しな
い自然エネルギーの利用や普
及を紹介していました。日本
政府が真剣に進めようとして
いる原発は、さすがにここで
は紹介されていなくてちょっ
ぴり安心。アイランド4は、
排出削減の必要性を日本人が
どのように認識し、それぞれ
の立場で行動しているか紹介
していました。ODAによる
太陽光発電の普及活動や市民

団体によるリサイクル活動な
どで、テレビモニターでは主
婦が「服をリサイクルショッ
プで買うようにしています」
などと語り、古紙回収の様子
も映し出されていました。

もし日本をまったく知らない
人がこのパビリオンだけを見
たら、「こんなに真剣にCO₂
削減に取り組んでいる日本
は、なんて素晴らしい国なん
だ」と思うだろうなあと考え
ると、なんだかムズムズとし
てきました。状況を知ってい
る私でさえ、誤解しそうだか
ら。

そしてアイランド5は
EXPO2005のPRゾー
ン。和紙で作られた自動車が
内部から照らされ、ぼんやり
とした光を放っていました。
1000年以上の伝統をもつ
和紙と最新の電気自動車を組
み合わせることで、人と自然
の新たな関係を追求する
EXPO2005を表現した
のだそうです。

▼どうなる？！愛知万博

ハノーバー万博も愛知万博
も自然との共存がテーマです
が、私はハタとここで考え込
んでしまいました。「万博と
自然との共存は可能なんだろ
うか？」と。その国の物産を

売ったり名物を食べさせたり
するパビリオンが多く、協賛
会社の売店や食堂などと並
び、それはそれで楽しいので
すが、全体的に見るとまるで
会場が巨大な土産物屋のよう
です。そこで提供される飲食
物に使った大量の使い捨て食
器やナプキンは膨大なごみに
なったはずで、建物解体後に
出る建築廃材同様、環境への
負荷は相当なものでしょう。

また、余分な開発をせず既
存のスペースを利用したハ
ノーバー万博でさえ、来場者
数が延びず約24億マルク(約
1200億円)という膨大な
赤字を抱えたとのこと。愛知
万博では計画の段階から既に
環境への負荷が心配されてお
り、万博終了後『赤字と環境
破壊』だけが無惨に残るとい
うことにならないかと不安で
す。

ともあれ、ハノーバー市民
の万博への熱意は頼もしく、
万博のチケットを見せると宿
へ行くためのバス代が無料に
なったり、夜、駅や街角に市
民ボランティアが立ちホテル
がわからずウロウロしている
我々のような旅行者を親切に
誘導してくれたりしました。
愛知県民もここまでやるの
かなあ？

お正月号ということ、リサイクルデザイン誌上で、エコッキングを教えていただいている田所仁美さんに、おせちの残りを利用した料理を教えていただきました。おせちが残り物になる前に作ってみたい……そんな、おいしそうでおしゃれな料理です。まずは黒豆から。

▼黒豆の赤ワイン風味

フレンチ

●材料

黒豆（おせちの残り）適宜
赤ワイン 適宜
黒豆の汁

② プルーン（ドライ）4個
クコの実（ドライ）大さじ2
イチジク（ドライ）4個

●作り方

- ① ②は10分くらい水で戻す。
- ② 黒豆を鍋に入れ、赤ワインをヒタヒタに注ぎ、ひと煮立ちさせる。
- ③ ①の水を切って加え、さっと混ぜ、火を止める。
- ④ 冷蔵庫で冷やし、カクテルグラスに盛り付ける。

②の段階で、栗やキンカン
の甘煮を入れても、おいしく、



おせちの残りでおしゃれな料理 田所仁美

彩りよく仕上がります。



お刺身にしようと思って買った甘エビの頭の部分。何気なく捨ててしまうこんな部分を使った、おいしいおつまみを次にご紹介します。

甘エビの頭の部分は、冷凍にして保存。食べたい時に冷凍庫から取り出して作りま

まず自分ができることから始めてみる。『エコサイクルな衣・食・住』はそんな時のヒントです。

▼甘エビ頭のサクサク揚げ

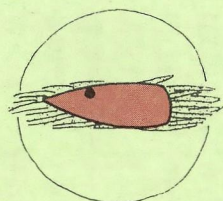
エスニック

●材料

お刺身などに使った甘エビの頭
ネギ千切り（青い部分がよく合う）
あるだけ
餃子の皮 甘エビの数だけ
片栗粉 少々
塩・唐辛子 適宜

●作り方

- ① 甘エビの頭とネギに片栗粉をまぶす
- ② 餃子の皮で包む
- ③ 揚げて塩や唐辛子をつけていただく。



おせちの残り物利用難易度ナンバー1は、田作りではないかと思えます。田所さんはごはんとお会わせすることで、意外性があっておいしい一品に生まれ変わらせることに成功。ぜひお試しください。

▼田作りごはん

和風

●材料（4〜5人分）

田作り 40g
（おせちで余ったもの）
しょうがの皮みじん切り少々
赤みそ小2（白みそでもOK）
わさび 少々
酒 少々
米 2カップ
（洗ってザルにあげておく）
ウーロン茶、または緑茶 2カップ

ごま・山椒

●作り方

- ① 炊飯器に②をすべて入れ、ひと混ぜしてふつうに炊く。
- ② 炊いたら茶碗に盛り、ごま・山椒をふっていたく。

陳皮（みかんの皮を干したもの）があれば、①に入れると臭み消しになります。減（無）農薬のみかんが入手できた時に、家で干して作るという

いでしよう。

田作りのくさみは、わさびや山椒、みそで消えます。わさびはできれば生のものを使いたいのですが、手に入らないときは、粉わさびをパッパッとふり入れます。赤みそⅡ八丁みそ、白みそⅡ西京みそ、と考えてください。赤みそだけでいいし、赤と白を合わせて使っても構いません。白みそしかないときには、コチュジャン（韓国みそ）を小1程度混ぜるといいと思います。

具はこの他に、たけのこやこんにゃくなど、煮しめの余ったものを入れてもおいしくいただくことができます。お茶で炊くので、あっさり仕上がります。

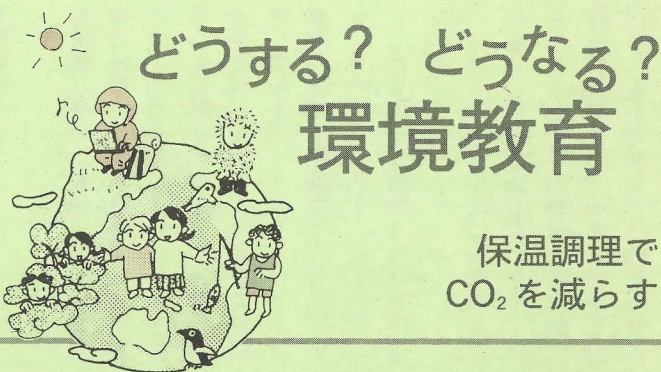
▼たどころひとみ▲料理研究家。「食べるとは健康につながる」という考えと世界各地の料理を基本にした、素材を生かしたシンプルでおいしい料理が持ち味。「ふだん捨てる根や皮に栄養があるから、それをおいしく美しく食べたい」という発想から生まれる料理は、結果的にゴミを減らすエコッキングとして好評を得ている。著書に「自然彩食」（中日メディアブレイク）「名古屋在住。地元の特産品・雑誌で活躍中。」

*田所仁美さんの本「自然彩食」をプレゼントします。13ページをご覧ください。

生涯学級が各区で盛んだ。地域の人たちが自主的に企画運営をし、区は活動費の助成とアドバイスをやる。中区には『中なか大学』と称し、小児と若い人を対象に家庭教育を目的とする学級も4クラスある。そのひとつ、『くれよん学級』は野毛地区センターを会場に使い、運営メンバーはいずれも近隣に住む人だ。――野毛はまちの真ん中だけど自然にふれ、親も子もリラックス――を学級のテーマとする。

9月の講座は『ゴミの行方とエコクッキング』で、講師は『栄工場のゴミを考える会』の代表 西岡政子さん。西岡さんは最近、保温調理を勧めている。自ら実践する省エネ節約型の生活を紹介し、暮し方全般を参加者に考えてもらう。会場の調理室は、赤ちゃんを抱いた若いお母さんや託児に行きたがらない子どもたちで騒然としていた。

西岡さんはまず、だしとり方を見せる。鍋に水と切った昆布、鰹節を入れ、沸とう寸前で火を止めた。次はその鍋を3枚の新聞紙を広げて包み、さらにバスタオルでしっかりとくるんで、30分後の時間をメモした紙をのせておく。

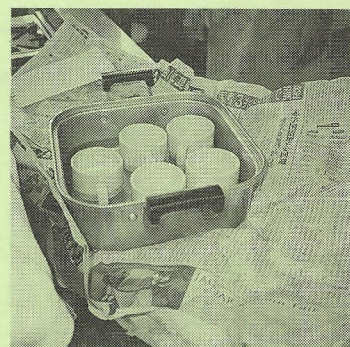


「保温調理を始めると既製概念がひっくり返ります。煮立てないからあくが出ません。あくと言われている物は材料の一部で取り去る必要がないと思います。それから長く煮るから軟らかく、味がしみていくと考えられています。が、どうやら違ふみたいですが、プリン、切干大根の煮物、赤飯と、矢継早に作っては同じ作業をしていった。30分後、だしの鍋をとり出して味見。味つけをしていないだしそのものだが「おいしい」の声がある。昆布の味が極立っている。

ね。冷めていく過程で、味がついていくようです」と西岡さんは話す。参加者はまるでマジック、実は科学的保温調理にいつしか引き込まれていた。

保温調理はおでんやシチュー、カレーなど煮物に向く。少しの水で煮て濃い目の味付けをし、蒸気が鍋の外に立ってきたところで火を止め、保温すると材料から水が出てちようどよくなる。保温調理を始めてから、西岡さん宅では1か月のガス代が1/3に減った。「とろ火は一番ロスが多く、省エネにはならないそうですよ。この方法だと、鍋のこげ付きもありません」と言う。保温調理は高齢者に向き、災害時や野外料理といったサバイバルにも使えるのだ。

後半は託児ボランティアと過していた子どもを交えて、



プリンはスが入りにくく、なめらかに仕上げる。容器にこびりつかず、洗うのが楽なので節水にも

プリンの試食をする。会場が静まったところで、西岡さんはごみの話に入った。西岡さんの住む栄区は、ごみを焼却する栄工場と隣区の港南工場、山を越えた鎌倉市の今泉工場に固まれている。ダイオキシンや、水銀などの重金属による汚染が心配される地域だ。西岡さんは、「人ごとではなく中区も同じ。ごみを自分の問題として考えてください」と話す。『くれよん学級』の若い受講生にとって、西岡さんの説得力を持つ講義は環境を身近に感じとるよい機会になったようだ。大人が社会に目を向ければ、きっと子どもにも伝わっていくことだろう。まずはおいしいだしから始まる。だしがらはもちろんごみにはしない。

(ササキミチコ)



「問い合わせ先
TEL & FAX 045・892・6898
Eメール westen@mb.infoweb.ne.jp

「保温調理レシピ集―西岡政子のエコライフクッキング」500円

保温調理レシピ集



環境教育のサポーター

保温調理は元々、早稲田大学理工学部的小林寛教授が提唱したものの。西岡さんはCO₂の大幅削減と同時に素材の味を引き出す調理法であるのに気付き、研究を重ね、一般家庭で取り入れやすいように工夫し、レシピ集にまとめた。

レシピ集は西岡ファミリーの合作。手書きの文字で、わかりやすく保温調理を説明。西岡さんは講習会の要望にも応じている。

「多忙な人や忘れっぽい人に最適。バラバラに食事するのにも暖めなおさなくていいから、圧倒的な省エネです」と西岡さん

●品川区が家庭系生ごみのリサイクルモデル事業に取り組み 東京都品川区では、この10月より年末までの3ヶ月間、集合住宅600世帯と小中学校4校を対象に、「生ごみリサイクル(堆肥化)」のモデル事業を実施する。一般家庭を対象に実施するのは、都内でははじめてだ。将来は地域を広げシステム化して、できた有機肥料を「しながわブランド」として販売する構想もある。給食残飯のリサイクルには、品川区は約10年前から取り組んでいて、今では区内小中学校のほぼ1/2にあたる25校に生ごみ処理機が設置してある。できたコンポストは、千葉県多古町の有機無農薬栽培農家に提供、土壌改良剤として活躍している。ウェイス

トリサーチ2000・9

●中国の再資源化市場 中国再資源化マーケットでは、各種非鉄金属含有スクラップが、わが国の非鉄金属スクラップ市場のコスト計算からは考えられないような独自の市場性を確立している。鉄くず名目で輸出されるモーター、トランスから発生する様々な金属がそれぞれ「手ばらし」によって、ほぼ完璧に再資源化されている。銅をメインとする被覆電線などの非鉄金属も、これらが付随する様々な素材がほぼ100%市場価値を生み出して、手ばらしという精度の高い解体方法によって、予想外なことに銅よりも高い価値を生み出している。

最近、中国のマーケットで高い人気があるのは、わが国資源業界においては廃棄物にしかならないようなABS樹脂などの合成樹脂である。また、スクラップとして輸出される被覆電線のうち、電子部品から発生する極細の線はわが国では話にならないが、中国市場においては、手ばらしによる銅の回収と各種被覆材樹脂の回収による利益を生み出していて、特に難燃性の樹脂については、再生資源として銅より高くなっている。資源新報2000・9・21

●家電リサイクル法 消費者負担は大幅増に 大手電機メーカー数は、先ごろ家電リサイクル法に基づく家電4品目のリサイクル料金を発表した。来年4月より消費者が負担するリサイクルコストは全国一律で、洗濯機2400円、テレビ2700円、エアコン3500円、冷蔵庫4600円と

なった。家電リサイクル法は市町村などが処分している廃家電のリサイクルをメーカーに義務付ける目的で作られた法律で、来年4月から施行されることがすでに決まってい

る。対象品目はテレビ・冷蔵庫・洗濯機・エアコンの4品目。年間約60万トンとも言われるこれら廃家電のうち、半分以上が最終処分されている現状から、これからのリサイクルが急務となっていた。新たなシステムでは、消費者は廃棄時に一定のリサイクル料金をメーカーに支払うことが義務づけられることになる。資源新報2000・9・11

●産廃処理施設の設置状況 90年度以降初めて減少 厚生省は、このほど産業廃棄物処理施設の設置ならびに処理業の許可の98年度実績をまとめた。前年度に比較して焼却施設の新規許可件数が減少している一方、処分場の件数は、「法改正の時期にまたがったものがあつた」(厚生省)ことから増えた。ただ、99年度は激減している。処分場逼迫による本当の意味での影響はこれから現れてきそうだ。

特徴的なのは前年度と比べて、廃プラ類の焼却施設の廃止が大きく増えたこと。焼却のほか、破碎や汚泥の脱水などを含めた中間処理施設は1万3894施設あり、このうち廃プラ焼却施設は1973施設となっている。しかも679施設も廃止となっているのだ。この数は10年度に廃止になった中間処理施設のトータル

1670件の約4割にあたる。廃油の処理施設もふえている。焼却に対するアレルギーが高まっているためだが、2012年12月からは一段と厳しいダイオキシン規制がかかる。焼却施設が苦境に立たされるのは必至だ。ウェイス

●8月の塩ビ出荷 前年比3%減 塩ビ工業・環境協会がまとめた8月の塩化ビニル樹脂の総出荷量は18万7064トンで、前年同月比3%の減となった。日刊資源新報2000・10・3

●新聞用紙9月以降も出荷増の見込み 製紙連のまとめた8月の新聞用紙需給実績で、初めて超々計量紙が計上された。生産は国内で8015トンと海外で137トンの計8152トン、出荷は63トンで、残る8089トンは在庫として9月に繰り越された。日本経済新聞社が10月1日付けから、首都圏と近畿圏の11工場で全面採用しており、9月の出荷は増加するものと見られる。日刊紙業通信2000・10・10

●アメリカの紙・板紙生産 この夏以降、アメリカ景気の減速が言われるが、同国紙・板紙生産もこれを反映し、7月実績は前月に

続き前年を下回った。新聞用紙は良好な推移を示しているが、印刷筆記用紙・段ボール原紙などは低調で、一部では市況も弱含みとなっている。日刊紙業通信2000・10・12

●ティッシュペーパー価格復元は挫折 夏場の不要期に価格復元に取り組んでいたティッシュペーパーは、秋口の需要期に入り、価格復元が挫折し市況が乱れた。メーカー各社の目標であった特売価格(5個パック)398円から、現状では298円工房となっている。流通サイドではメーカーの価格復元が徹底されずに、小売店によって納める価格が大きく違い不信感が募った結果などを乱れた要因としており、メーカーの取り組みの甘さが指摘されている。日刊紙業新聞2000・10・13

●古紙問屋在庫減少 タイト感続く 関東地区製紙原料業者によると、10月に入り古紙の発生が天候不順や、地域差はあるものの東京ルール1による回収量が減少した地区もあり低調。一方メーカーの生産は高いため、「発生量が増加する年末にかけても需給はタイトな状況が続くのではないかと」している。日刊紙業通信2000・10・31

『よこはま白書』は横浜市環境事業局や各区のリサイクルに関する情報をお知らせするページです

横浜市ごみ減量アクションプログラム モデル事業展開中

資源化を もっともっと！

横浜市では、資源循環型の都市づくりを目指し、2010年に予測されるごみの量の30%を、私たち市民や事業者がごみ減量に向けた行動を始めることによって削減しようという目標を立てて、減量化・資源化に取り組んでいます。

横浜市の99年度一年間のごみ量は162万トンもの膨大な量に上り微増しています。一人ひとりが家庭やオフィスですぐにでも取り組みやすい減量行動を提案し実践していただくために、これまで市に寄せられた市民の意見やアンケートの結果をもとに、どのような取り組みをすれば効果的にごみを減らすことができるのかを検討しています

が、市民や事業者が協力してパートナーシップで取り組む「横浜市ごみ減量アクションプログラム」を今年度中にとりまとめる予定です。その内容は、私たちが日常生活の中で取り組めることが基本となっています。昨年暮れからは、実施にあたっての問題点や実際の減量効果について把握するためのモデル事業が始まっています。

ごみの組成から考えても、ごみになっている紙類などの資源物を、もっとすくい上げることができるはず。資源物回収のためのさまざまな回収ルート作りを力を入れた、横浜市のモデル事業をご紹介します。

●モデル事業1

いずみエコステーション

スーパー駐車場を拠点にした資源回収 雨天決行

場所／相鉄ローゼン山手台店（横浜市泉区領家2-10-1）

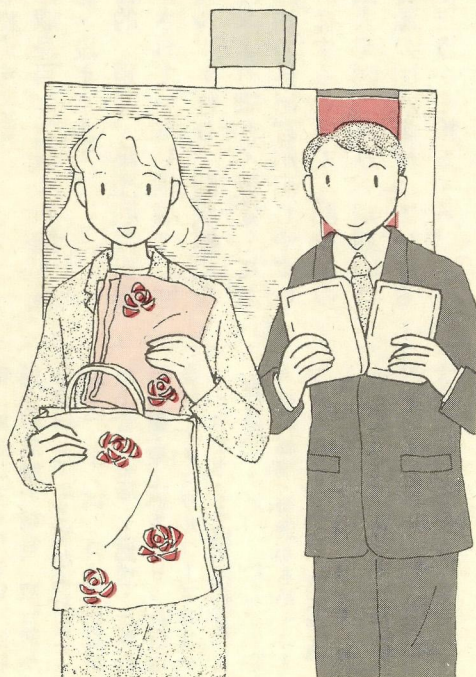
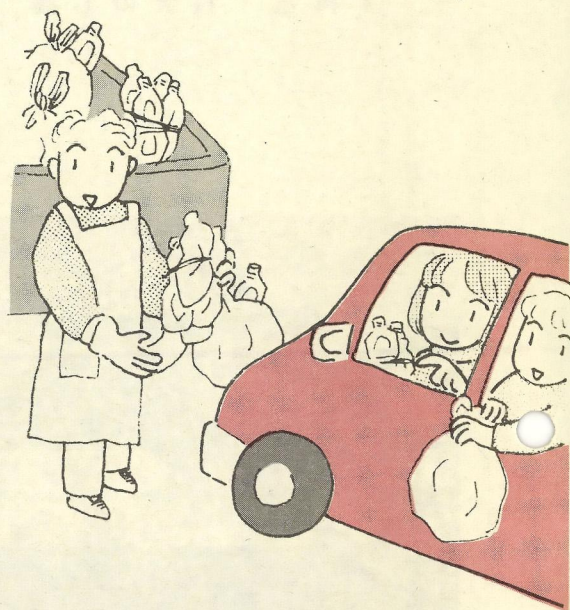
日時／月2回 1月10日

（水）・1月20日（土）・2月7日（水）・2月17日（土）

10時～15時

回収品目／新聞・雑誌・段ボール・紙バック・食品用白色トレイ・繊維類・アルミ缶・スチール缶・びん・ペットボトル

目的／スーパーなどの民間事業者が駐車スペースなどを提供してもらい、民間ベースの自主回収ルートを作り、地域の資源回収量を増加させる。



いずみエコステーションにて

よこはま白書 2001.1

『よこはま白書』は横浜市環境事業局や各区のリサイクルに関する情報をお知らせするページです

●モデル事業2

センターリサイクル

公共スペースを利用した資源物回収

目的／これまでも泉区では月1回、環境事業局泉事務所を利用してセンターリサイクルを行ってきた。このような公共施設を利用した拠点回収を拡大していく。

8月から始まった瀬谷区に加え、神奈川区でも市民ボランティアが運営する『エコライフかながわ』が中心となって、反町公園でセンターリサイクルを開始する。

・かながわセンターリサイクル 雨天決行

場所／反町公園（神奈川区役所側）

日時／1月14日（日）・2月11日（日）・3月11日（日）10時～14時

回収品目／新聞・雑誌・段ボール・紙パック・食品用白色トレイ・繊維類・アルミ缶・スチール缶・びん・ペットボトル（1月から回収品目が増えました）

・センターリサイクルin せや 雨天中止

●モデル事業3

デパートの紙袋・包装紙回収

場所／高島屋横浜店（横浜市西区）・港南台店（横浜港南区）

●モデル事業4

エコ商店街

日時／営業日・営業時間内期間は当分の間

●モデル事業5

回収品目／高島屋の紙袋・包装紙（正面玄関に回収ボックス）、食品トレイ（横浜店は地下2階、港南台店は地下1階に回収ボックス）

目的／デパートの包装は簡易包装の推進で年々減少しているが、それでも99年の高島屋横浜店における包装紙使用量は約13万キロ、買い物袋は約37万キロとなっている。回収した紙袋や包装紙は再使用しないが、再生紙の原料として再利用する予定。

●モデル事業6

古紙の新回収システム

内容／20世帯に1か所の回収拠点を設定

回収品目／古紙（新聞・雑誌・段ボール）

日時／1月から（予定）

内容／商店街の古紙等資源物の回収。可能であれば地域の家庭から出る資源物と一緒に、エコステーション方式で回収。

目的／現在、集団回収が実施されていない地域での回収ルート作り。回収拠点を従来より細かく設定して資源物の排出者が出しやすいう形にすることで、回収量の拡大を図ったり、定期的な資源物の回収を行っていくのかを検証する。



●ファイバーリサイクル

諸事情により拠点回収を行わない場合もあるので、1週間前に確認してください。回収拠点が店舗の場合、数日前から回収している事があります。

※区 1/11 コープかながわ小菅ヶ谷店・上郷店・庄戸自治会館・東上郷みどりヶ丘自治会館・ナチュラルコープヨコハマ・ネオポリス自治会館他
金沢区 1/11 いこいの町A棟駐輪場・金沢かもめ・コープかながわ六浦店・並木店他
港北区 1/16 コープかながわ高田店・太尾店・下田店・綱島店・大豆戸店・堀崎公園前・大倉山自治会集会所・東寺尾デポ他
中区 1/16 東京電力お客様相談室・マリンハイツ・安田火災海上保険・コープかながわ本牧店・トヨタカレリア・緑が丘町内会館・本牧小学校他
青葉区 1/23 コミュニティクラブ生協つつじが丘デポ・みたけ台デポ・すすき野デポ・愛和太陽幼稚園・長谷第一公園・市が尾第4公園・コープたまぶらざ店他
緑区 1/24 コミュニティクラブ生協霧が丘デポ・中山生活館・隣友会・十日市場地区センター他

045・710・6507

リサイクル
掲示板

どうなってるの? リサイクル15

「明けておめでとうござい
ます。『環境の世紀』と言われる
21世紀に入りました。2000
年はリサイクルにとっては20世
紀の総まとめのような年で、リ
サイクル関連のいろいろな法案
がバタバタと国会を通過してい
きました。今後は個別の条例・政
令に落とし込んで具体化するこ
とが必要になってきますから、
2001年はリサイクルの仕組
みの基礎を作る年になるでしょ
う。今後リサイクルがどうなっ
ていくかについて国にも全体像
が見えていないのですから、す
ぐには難しいことかもしれません
」。

中野さんの会社は、お父さん
の代から古着・古布のリサイク
ルに取り組み、集団回収・行政
回収などさまざまな回収の受け
皿となっています。2000年
は年明け早々から集まってきた
ものが行き場をなくしてしまい、
古着・古布の業界にとって本当
に大変な年となりました。

「行政回収の広がりもあり、回
収量は増える一方です。私の会
社でも一昨年より回収率が20%
増えました。ところが市場は都
合よく広がっていませんので、業者
のヤードは在庫で埋め尽くされ
ています。次のようなさまざまな
なことが、複合的原因になって
います。

景気が回復しないため工場の

稼働率が落ちて、タオルや肌着
を再利用した機械油などを拭き
とるウエスの使用量が減ってい
ます。また取得プルームとなっ
ている環境ISO14000sも
近視眼的な自家排出の廃棄物削
減を中心にとらえているため、
他人の廃棄物の有効利用である
古布再生ウエスから、廃棄しや
すいバーজন物への素材転化が
起こり、社会全体の環境問題対
策となるはずの共生関係の仕組
みが崩れ、古布再生ウエスが環
境問題の逆風を受ける形になっ
ています。

古着の排出量は年間約100
万トン。その多くが輸出されて
いますが、これまで日本の冬物
衣料を主力に買い入れていた中
国が輸入制限を打ち出したこと、
冬物衣料の発生が多い韓国が古
着の輸出に成長し、新たに安
価で古着輸出に参入したこと、
東南アジアの政治的動揺が経済
にも波及して購買力が下落した
こと、円高で採算がとれないな
ど、これまでになく厳しい状態
です。

再生原料として使う反毛につ
いても、主な売り先である自動
車部品・建築素材の売れ行きが
よくないこと、反毛に安い輸入
バージン原料を使うようになって
きたことなどから、下降線をたど
っています。

昨年、春の衣替えの季節を前

にして皆さんにご協力をお願い
したのが、冬物衣料を状況が多
少よくなるまでしばらくタンス
に在庫しておいていただく、『タ
ンス在庫』でした。また、業者
の在庫を減らせば余裕もできて
体質改善を図れるはずと、処理
しきれないものを回収先の自治
体に引きとっていただくようお
願いしています。現在、関東圏
を中心にした約50の市町村で回
収量の20%返却を認めていた
いていますが、法律の枠もあっ
て大都市ほど実現しにくくなっ
ています」。

衣類は数年着るものと思っ
ていたのですが、価格破壊によっ
て安い衣料品がたくさん出回る
ようになった結果、1年着て飽
きると回収に出して翌年新しい
ものを買う、という消費行動が
定着しつつあるのだとか。この
ままだと今年の春は、1年着た
だけの衣類がたくさん回収に出
され、ヤードがパンクしてしま
うかもしれません。

「思い入れのある衣類を再利
用してほしい」と回収に出す皆
さんの気持ちを大切にしたいの
で、可能な限り再利用していき
たいと思っています。しかし、
在庫を抱えきれなくなったとき
の一時避難の方法として、燃や
してエネルギー化する『サマー
リサイクル』も視野に入れて
います。現在の仕組みの中では、

*リサイクルデザイン68号(2000・5)に掲載

一度業者の手元に渡
ったものはサマー
リサイクルに回せな
いので、すぐとい
うわけにはいきませ
んが。

業界としても対策
を講じるために、
2000年に国から
約1000万円の予
算をいただいてリサ
イクル技術や新規市
場の調査・研究中です。基礎調
査を経て方向性を打ち出し、継
続事業申請でモデル事業を立ち
上げてと、成果が出るまでに4
5年かかるだろうと見ていま
すので、即効薬とはならないか
もしれません。今言えることは、
設計段階で良く考えてリサイク
ルしやすいもの、長持ちするも
のを作っていたらいいこと、そし
て回収に出るものの総量を減ら
していただくことです。現状
のリサイクル技術、リサイクル
市場の規模が変わらなくても、
分母となる排出量が減ればリサ
イクル率は上がりますから」

「子どもたちから『環境絵日記』
も環境会議」を開催。たくさん
の子どもたちから『環境絵日記』
が届き、おとなに刺激を与えて
くれました。

「子どもの作品を見て、環境問題
は思っていたより幅広いテーマ
であることを再認識しました。



■なかの・としやす ■リサイクルデザイン
の発行母体、横浜市資源リサイクル事
業協同組合の理事長。「リサイクルデザ
イン」の名づけ親でもある。

学校の勉強の一端としてとらえ
るのでなく、子ども自身の感性
で『発見』する機会にしてほし
いですね。『発見』のある作品を
見つけるとい意味では、評価
する自分たちの姿勢も問われる
ことになります。主催する側の
責任を強く感じました」

今年組合として取り組みたい
ことは?

「今年には組合設立10周年にあた
るので、例えばリサイクルのた
めの共同施設を作るとか、何か
具体的な記念事業をやりたいで
すね。提案型の組合ですから、
新しい資源回収方法などを提案
して、リサイクルが少しでも健
全な形になっていくよう社会的
な役割も果たしていくつもりで
す。業界の状況は厳しいけれど、
日本全体から見れば神奈川、横
浜はまだまだ元気ですから、元
気なうちに形を作りたいと思っ
ています」

21世紀は環境の世紀と言われています。しかしこれだけリサイクルが叫ばれていても、現代社会の仕組みは一度使ったものをごみにしてしまう方向にあります。私たちの仕事は、それとの闘いと言っているだけでいいでしょう。

その6 安全なおもちゃ



鶴田由紀
ただいま子育て奮闘中！

赤ちゃんに
安全なおもちゃを？！

うちの子も、もうすぐ一歳になります。生まれるまでは、赤ん坊のいる生活って想像もできなかったけど、生まれて一年もたつと、リビングの床にはおもちゃが散乱している始末。片づけても片づけても、どひゃーっと散らかされてしまいます。

そんな我が家も、子供が生まれた当初は、保険のおぼちゃんにももらったおもちゃの詰め合わせだけしかありませんでした。ガラガラやラッパなど5種類のおもちゃが入っていて、もちろん(?)すべてプラスチック製です。

環境NGOのグリーンピースが、ひと頃さかんに塩ビ(塩化ビニール)のおもちゃ

の製造販売禁止を訴えていたが、塩ビだけでなく、どんなプラスチックも環境ホルモンなどの問題を持っているから、おぼちゃんには悪いけど、子供のおもちゃは安全な木製などにしたいなと、漠然と考えていました。

何でも
おもちゃにしちゃう

で、生まれてしばらくは、子供もほとんど動かないし、ガラガラとかメリーゴーランド(オルゴールが付いてて人形が回る、あれです)を見ているだけなので、まあプラスチック製でもかまわなか、と思って使っていました。

そうこうするうちに、今度は色んな物を口に入れ始めます。そうなってくると、大人

があてがうおもちゃだけでなく、そこら辺の物をなんでもかんでも舐めたりかじったりするわけです。彼らには、おもちゃとそうでないものの区別などないのですね。

さらに這いずり回るようになると、大人が持っている物は何でも欲しがり、テレビのリモコン、電気製品のコードやプラグ、フィルムケース、布団バサミ、新聞・雑誌・広告チラシ、ティッシュの箱など、あらゆる物をおもちゃにして舐めたり食べたりします。安全性も何もあったもんじゃありません。

たった一つ、木製のガラガラというのを手に入れました。オーストラリア製で、塗料も安全な物を使ってあり、舐めても大丈夫ということでした。価格は何と1800円！ 同じような物が、プラスチック製なら500円くらいです。子供に安全なおもちゃだけ与えるというのは、非常にカネのかかることだったのです。

大人の世界が問題!!
今まで、赤ちゃんを取り巻く

いろいろなことを環境の視点で見えてきましたが、わかってきたのは大人の世界がおかしいということです。大人の世界がプラスチックだらけだから、赤ちゃんもプラスチックに囲まれている。離乳食も洗剤も、すべて大人と同じ問題が赤ちゃんにも降りかかっているに過ぎません。

生活の中からプラスチックをなくすなんて、およそ不可能でしょう。しかし、それがいかに異常なことかということに、子供を持って改めて気づきました。プラスチックというものの有害性に対し、あまりに鈍感でした。

こんなに体に悪そうなものが溢れている世の中で、子供だけがそれらと無縁な生活ができるわけもなく、今日もうちの子は、プラスチック製のミニコンポのリモコンをかじかじと嬉しそうにかじっています。彼とその子孫に、その悪影響が出ないことを祈りつつ、しかし出るだろうなと悲観しつつ、今日も明日も明後日もプラスチック製品を使い続ける私でありました(情けない結論じやのう)。

▼つるたゆき▲横浜・ゴミを考える連絡会代表
ファンダ・シグナ著 三二書房。『ただいま子育て奮闘中!』は環境配慮の視点から子供と育児を取り巻く状況を考えるエッセイ。隔月連載。

トイレットペーパーは再生紙があたりまえ。
だってトイレに流しちゃったら再生できないんだから。

●びっくりその3

再生紙なのにソフト。
バージンパルプのティッシュよりお肌にやさしい!

風邪をひいて鼻水がとまらないとき、ティッシュの箱を抱えてこんでいたあなた、一度このトイレットペーパーを試してみてください。愛用者の某リサイクルデザイン関係者(若い女性です)いわく、「ティッシュを使うと鼻の下がごわごわになるのに、このトレペだと大丈夫なの」(実話です)。

リサイクルボーイ
トイレットペーパー

シングル芯なし130メートル
1パック(6ロール)あたりの
価格420円



ご注文は 横浜市資源リサイクル事業協同組合
TEL 045・316・4050 FAX 045・316・6050

21世紀には20世紀の遺産を引き継いで更に飛躍する分野があるでしょうが、一方では、環境破壊という莫大な負の遺産も引き継がなくてはなりません。新しい世紀に引き継がれた負の遺産を次世代にまで残さないために、私たち生活者にできることは、R「リ」で始まる「4つのR」と「もうひとつの4R」を大切に暮らすことです。

▼リフューズ：買わない・断る

企業のPRからだけでなく、信頼できる機関や市民団体などからの情報を得ましょう。たとえば好みのタレントがテレビなどで宣伝しているも、それが有害商品だと知っていたら、買ったりもらったりすることはなくなります。

1 化学薬品に頼らず、自然を生かした暮らしに切り替えよう。

2 有害な疑いのある景品類は断り、その理由をしっかりと伝えよう（タオルなど、代わりのものを用意している店もある）。

3 遺伝子組み替えなど、化学的操作を加えたものではなく、より自然な方法で作られた農産物や食品を食べよう。

4 使い捨て商品などのごみになるものを避け、永く使えるものや詰め替え商品を買おう。

あけましておめでとございます。昨年はたくさんのご感想をありがとうございました。新しい100年こそ、緑も人も生かされますように。

う。

▼リデュース：減らす

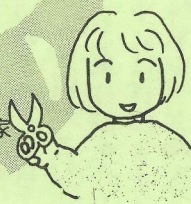
1 水道光熱費 「大切に、無駄なく」と強く意識して工夫すると、水道光熱費は無意識に使っているときに比べて、20%以上も減らせる。水道光熱費を節約した分だけ、エネルギーの無駄遣いも減らした

地球を守る家事と工作 55

「4R」と「もうひとつの4R」で暮らそう

島 秀子

エコサイクル家事研究家



2 生ごみ

イ 生ごみの水分をしっかりとカットするだけでも、10%20%減量できる。

ロ 野菜くずを土に返すだけで、生ごみの約半分が減量される。

ハ ベランダでも発泡スチロールなどを使って生ごみを

土に戻し、園芸を楽しむことができる。

▼リユース

：何回も使う・もう一回使う
リサイクルは省エネですが、リユースはミニエネ、またはゼロエネです。たくさん買って大量にリサイクルではなく、良いものを買って大切に。ペットボトルなら20回は使えます。

1 リターナブルびんなど、何回も使える容器を扱っている業者から購入しよう。

2 家庭内でリユース（リメイク、リファッシュン）を楽しもう。リユースは「もうひとつの4R」（リフレッシュ、リニュー、リモデル、リフォーム）の要領で。

イ リフレッシュ（好みの雰囲気にする）壊れていないのに飽きた場合は、好みの素材と色柄で模様替えを。

ロ リニュー（機能を修復する、追加する）壊れた時や機能が足りない時は、修理したり、機能を付け加えたりする。ついでに雰囲気を変えるなどを楽しもう。

ハ リモデル（使いまわす）ほかの場所で使えるところはないか、よくよく考えよう。意外な活躍場所が見つかるとうれしいもの。

ニ リフォーム（別の形に作

り変える）工作や手芸、裁縫を楽しんで世界にひとつのオリジナルを。

▼リサイクル

：資源回収と再生品購入
皆が、きれいに保存しつかり分別して資源回収に協力すれば、更に安くてよい再生品（リボン・リボン製品）ができるはず。また、買い物をするときは地球環境を守る人「グリーンコンシューマー」になって、率先して再生品を選びましょう。この二つはエコ社会に向かう車の両輪であることを忘れずに！

2000年の秋、私が住む街に、汚泥からの再生レンガと高速道路の雨水、それに井戸を生かしたエコ道が誕生。記念植樹に添えられたメッセージには、「緑も人も生かす」というのがありました。新世紀がこの方向で進むことを、地球人全体で祈りつつ暮らしたいものです。

*1 国際的に決められた日本のエネルギー削減目標は6%だが、2000年現在、この数字さえ達成されていない。

*2 『家庭でつくる生ごみ堆肥』藤原俊六郎監修（農文協）

*3 拙著『地球にやさしい家事的コツ』（大和書房）で150例を紹介

使ってびっくり！ リサイクルボーイ・トイレットペーパー

●びっくりその1

トイレットペーパーに芯がない！でもふつうのホルダーで使えるんだよ。

リサイクルボーイ・トイレットペーパーは、ごみが出ない芯なしロール。ふつうの芯なしタイプは専用ホルダーが必要だけど、リサイクルボーイトレペは、ふつうのトイレットペーパーと同じようにセットできて、最後まで使えます。

●びっくりその2

ずっしり重い固太り！それもそのはず、ふつうのトイレットペーパーの2倍以上の長さだもの。

手にするとずっしり重い。それは巻きがしっかりしていて長〜いから。「使っても使ってもなくならないんですね」との声も寄せられるほど（もちろんいつかなくなるけど）。一般的な再生紙のトイレットペーパー（シングル）は60メートル。これに対してリサイクルボーイ・トイレットペーパーは130メートル。なかなか使いきらないのも当然です。

「文化祭のごみ、 半分に減らしました！」

目指せ☆エコチツクな文化祭——神奈川総合高校の挑戦

Eco⁹
エコスポット
Spot

「文化祭で出るごみを減らしたいので、資源物をリサイクルする方法を探しているのですが……」

そんな電話が神奈川総合高校の生徒からリサイクル組合にかかってきたのは、昨年夏のこと。新聞や雑誌、缶、びんといった品目は、個々に引き取ってくれる業者を見つけることはできた。トレイも専門にリサイクルしている会社を探し出した。しかし、ペットボトルや発泡スチロール、

割り箸などは、引き取ってくれるところが見つからない。どこに相談しても、「少量だと引き取れない」と言われてしまったということだった。

▼神奈川総合高校のエコ活動
神奈川総合高校は開校6年

目。生徒を主体にした学校作りを目指し、生徒の興味を引き出し、それぞれがやりたいことに取り組めるよう、独自のカリキュラムを組んでいる。大学のような単位制をとる。コースの中には資源エネルギーや環境科学を学ぶ環境系もある。4年前にDRP（ディッシュ・リターン・プロジェクト）に取り組んだのを皮切りに、毎年文化祭でエコ活動をしている。DRPとは慶応大学で始まった活動で、文化祭に参加する飲食コーナーで、使い捨て容器ではなく洗って再利用できる皿を使ってごみを減らし、お客さんと一緒に環境について考えて

みようという試みだ。

これまでの経緯を、4年前総合高校に自然環境部（クラブ活動）を作って以来、エコ活動に取り組む生徒たちをバックアップし、学校とのパイプ役になってきた嘉登隆先生にうかがった。

「DRPは衛生面などでクリアしなければいけない問題がたくさんあったのですが、校長先生が環境教育の実践の場として認めてくださったので、実現することができました。しかしやってみるとなかなか大変で、熱湯消毒だけでなくアルコール除菌も必要となり、薬剤師に加わってもらったほどでした。これを2年間続けた後、前回の文化祭では『使い捨てにしない、使いまわしはしない』ということことで、使った後洗ってリサイクルできるエコトレイを採用、洗う場所を設けて食べた人に洗ってもらい、所定の場所に返却するようにしました。こ

の方法は衛生上の問題は少ないものの、水の使用量が増えてしまうのが欠点です。それでも、洗面器に貯めた水で洗ってもらうことで、多少は使用量を抑えることができています。これは今回も行っています」

▼エコチツクな文化祭

「今回は生徒から、『エコチツクな文化祭にしたい』『ごみを分別して可能な限りリサイクルしてみたい』という提案があり、6月頃から生徒が中心になって準備を重ねてきました。学校としては、今回の試みが失敗しても、生徒の教育活動の場で楽しみながらやることだからと眺めていたのですが、終わってみて、『やれるんだなあ』という思いに変わりました」

文化祭で出るごみにはどんなものがあり、どう分別すればいいか。生徒たちが徹底的に分析し討議を重ねた成果が、次のような項目に分かれた分類表だ。

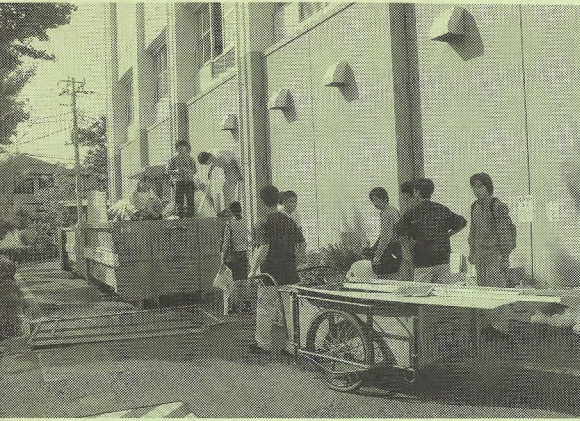
空き缶（アルミ缶&スチール缶）・ペットボトル／生ごみ／エコトレイ及び発泡スチール

トレイ／割り箸／紙類／ダンボール／木材／釘&金具／燃えるごみ／燃えないごみ

『燃えるごみ』には、『ビニール袋（コンビニやスーパーの袋）、ラップ、竹串、つまようじ、紙コップ、紙皿、感熱紙、使い捨て手袋、包装、プラスチック容器、ペットボトルのキャップとラベル、塗料のついている割り箸・紙類・段ボール・木材、布』が含まれる。また、それぞれに細かな注意書きが添えられていて、例えば『割り箸』なら『竹串やつまようじ等、他のごみを一緒に入れないでください。なるべく生ごみを落としてから最寄りの回収所に持ってきてください。』というような具合で、細部にまで亘って神経が行き届いている。嘉登先生によると、これほど細かい分別を提示しても、ほぼきっちり分別できていたそうだ。



エコ係とサポーターたち。前列中央が松永さん一緒に写せなかったメンバーの人たち、ごめんなさい





コンテナの脇で黙々とびんのラベルはがしをする生徒も。声をかけると、「やっとコツをつかんだんですよ」と明るい声がかえってきた

「文化祭当日は、ごみ箱の点検やエコ活動、呼びかけをしました。たくさんのお客さんが関心を示して協力してくれました。ごみの量は思ったより少ないかな。特に一般ごみが少ないと感じました。ほかにもやりたいことはあるけれど、来年もエコ活動には関わりたいと思っています」と、エコ係6人のチーフ

「分別場所です。『こっちに入るべきじゃないか』『それは違う』などと話している場面に会いました。これは自治体によって違う分別方法が原因だったようで、生徒たちがふだんから意識して分別していた現れなのでしょう」

▼ごみは半減、半分は資源に文化祭の翌日、ごみ回収場所に指定された体育館横には大きなコンテナが置かれ、その回りには軽やかに動き回る生徒たちがいた。日向には洗った割り箸を広げて干してある。

校内で掃除用具を片付けていたエコ係の田嶋萌里さん。「楽しかったです」



を務めた1年生の松永祥未さん。一緒に分別作業をしていた今井真弓さんは、「大変だったのは、段ボールのガムテープはがしです。でも、それも楽しかった」。

こうして分別した後、専門の会社に引き取ってもらうエコトレイ以外の資源物は、リサイクル組合メンバーの業者が一括して引き取った。その結果は左の通り。段ボールとペットボトルの量が突出しているが、これはオブリジェに使用するため。リサイクルした資源物の合計は1141・7キロ。一般ごみとして処分した

缶	19.6kg
ペットボトル	148.1kg
生ごみ	90.2kg
発泡スチロール	7kg
割り箸	12.4kg
紙類	138.6kg
新聞紙	36kg
段ボール	638.8kg
釘&金具	25.5kg
鉄棒	4.5kg
びん	15.2kg
電池	4.2kg
瀬戸物	1.6kg
一般ゴミ	1290kg

ちなみに、「回収方法などわからないことがあれば、リサイクル組合企画室の戸川が相談にのります」とのこと。大いに活用(?)してくださいね。

量は1290キロだから、これまでなら捨てていたごみの半量は、リサイクルによって生かされたことになる。高校生が自分たちの手で分別をやりとげ、トン単位のごみを半減、半分をリサイクルにまわした実績は本当に立派だと思う。今回の挑戦に刺激を受け、「ごみを減らして資源をリサイクル」する取り組みが、多くの学校や社会に広がってほしいと願う。

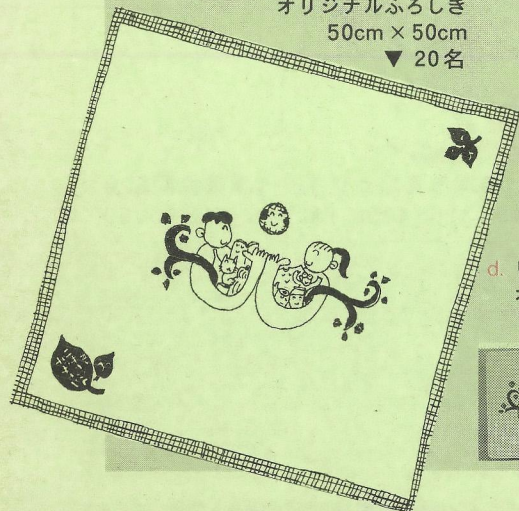


エコトレイを洗う。自分が使ったトレイを洗って返却しリサイクルする



e. 再生紙紙ひも「小結くん」10名
紙のリサイクルには、これ。再生紙でできているので、結んだまま一緒にリサイクルできます。

c. リサイクルデザイン
オリジナルふろしき
50cm×50cm
▼ 20名



テレカとふろしきの基本的なデザインは同じ。ふろしきの結び方はリサイクルデザイン2000.10・11月号をご覧ください。

d. リサイクルデザイン
オリジナルテレカ
10名 ▼



アンケートにご協力ください

リサイクルデザインでは1年に2回、アンケートを実施しています。返送していただいた方の中から、抽選でプレゼントをお送りします。アンケート用紙の希望のプレゼント1つに○をどうぞ。

b. 「自然彩食」5名

リサイクルデザインに「旬を楽しむエコッキング」連載中の田所仁美さんのレシピ集。▼



「リサイクルハンドブック」ご希望の方全員に差し上げます。家族でリサイクルを考えながら、楽しく完成させることのできるハンドブックです。



a. 「地球にやさしい家事のこつ」10名

リサイクルデザインに「地球をまもる家事と工作」を連載中の島秀子さんの本。



リサイクル標準価格表

品名	買入価格*	業者の売値 日経11/30
	1キロ当たり	1キロ当たり
新聞	*** 0円	4.5~5円
雑誌	** -3円	0~1円
段ボール	** -3円	.35~4円
衣類くず	** -3円	1~3円
アルミ缶	**** 10~15円	

回収実績表

オフィス古紙 共同回収	アルミ缶 店頭回収
参加企業14社 20,530kg	市内スーパー等103店 54,891kg (3,123,244缶)
横浜橋通商店街 ダンボール回収	
12,600kg	

*集団回収には「買入価格」が適用されます **有料です

有料の場合があります *スチール缶などと選別済の価格です

★500キロ以上集団回収する団体の適用価格です。また取引条件により多少変化します。

★事業所から発生したものは集団回収の対象になりません。

事業所ごとに業者と直接ご相談ください。

★集団回収以外の段ボール回収は、1回3000円以上の手数料がかかります。

★段ボールは必ず束ねて出してください。

●今月のひとこと あけましておめでとうござい
ます。新しい世紀、どんな気持ちで迎えでしょ
うか。リサイクルデザインは、増ページして1年
経ち、ようやく落ち着いてきたところです。近い
うちにレイアウトをリニューアル、内容もより充
実して、と計画は盛りだくさん。何とか一つずつ
実現していきたいと思います。今月は年に2回の
アンケートのある号。ぜひご協力ください。プレ
ゼントを用意してお待ちしています。(さくら)

(戸塚区南舞岡)・エコロジーショップエッセンス(中
区麦田町)

●リサイクルデザインクラブ 会員募集中
月刊リサイクルデザインを、会員として定期購読
して支えてくださる方募集中。ご希望の方は、1
年分1000円(郵送料相当)を郵便局の振替用
紙を使ってお振込みください。
口座番号 00210・3・64725
加入者 横浜市資源リサイクル事業協同組合
お届けは毎月25日頃。最新号からお送りします。
●リサイクルに関する質問は、住所・氏名・FAX
番号を書き添えて、FAX・郵便でどうぞ。
FAX 045・316・5122
●リサイクルデザインは次の場所にも置いてあります
▼マルエツ井土ヶ谷店 ▼イトーヨーカドー上永谷店・綱
島店 ▼神奈川銀行瀬谷支店・本牧支店 ▼安田火災海上
保険横浜支店 ▼東京ガス環境エネルギー館 ▼マリン
スポーツデスク・リッパル(鶴見カミン5F) ▼グリー
ンバザール(南区六ツ川) ▼ブックショップふれあい
戸塚店(ダイエー横) ▼大船店 ▼相鉄ローゼン 三ツ境
店・港南台店・大口店・二俣川店・緑園都市店・い
ずみ中央店・山手台店・白根店食品館・白根店生活館・モ
ザイク港北店・六ツ川店・釜利谷店・和田町店・左近
山店・瀬谷店・いずみ野店・弥生台店・笹山店・東寺
尾店・富岡店・ひかりが丘店・希望が丘店・並木店・南
まきが原店・中田店・南瀬谷店・ひなた山店・ドリ
ムランド店・磯子店・オルト新子安 ▼マイカル天王町
サティ店 ▼ジャスコ駒岡店・金沢シーサイド店 ▼地酒
篠原屋(港北区篠原町)・コミュニティストアすずきや
(戸塚区南舞岡)・エコロジーショップエッセンス(中
区麦田町)

リサイクルデザイン編集室から

月刊 リサイクルデザイン
2001年1月号
No.76

発行日 2000年12月25日

発行人 中野聡恭

編集人 宗村隆寛

発行所

横浜市資源リサイクル事業協同組合

〒220-0005

横浜市区南幸2丁目16番22号

金属ビル3階

TEL & FAX 045・316・5122

広報委員会

山岡秀明・武松昭男

杉山宜利・芦澤博志

竹澤留美・戸川孝則

イラスト いとうみき

編集・制作 よしのたかこ

〈リサイクルデザイン編集室〉

印刷 オリジナルプランニング

おとなに刺激！ 環境絵日記 貸し出します。

子どもたちの環境への意識の高さを、あなたの目で確かめて見ませんか。さまざまな角度から環境の問題を切り取って、おとなが見ても刺激的な絵日記の数々です！
もし展示スペースがあれば、絵日記の貸し出しも行います。たくさんの方に見ていただきたいので、ぜひご協力ください。



お申し込み
お問い合わせ

横浜市資源リサイクル事業協同組合
☎ 045・316・4050 FAX 045・316・6050



PRINTED WITH
SOY INK

アンケート

Q1 リサイクルやごみ問題についての質問、何でもどうぞ。

Q2 電化製品・洋服・靴・バッグなどの修理をしてくれるお店を探しています。ご存知でしたら、ぜひ教えてください。

修理品目

お店の名前

所在地

電話番号

お店について情報など

Q6 リサイクルデザインに具体的なご意見・ご感想をお願いいたします。
また、リサイクル・ごみ・環境について、日頃疑問を感じていること・リサイクルのちょっとしたアイデアや情報・上の欄に書き切れなかったことなど、何でもご自由にお書きください。
ご意見を誌上に掲載させていただく場合もあります。匿名希望の方はペンネームをお書き添えください。

ペンネーム

●FAXの方は、お手数ですがお名前とご住所をもう一度お書きください

お名前	〒	-
	ご住所	

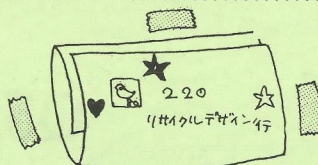
お手数ですが
80円切手
をお貼り下さい

220 - 0005

横浜市西区南幸 2-16-22
金属ビル 3F

リサイクルデザイン編集室 行

- ① アンケートを
内側にして
ミツ折し



- ② ☆☆の各しるしを
合わせてテープではる

さしつかえなければ、裏面を含めたアンケートにお答え
ください。返送していただいた方の中から抽選でプレ
ゼントをお送りします（くわしくはリサイクルデザイン
13ページをご覧ください）。ご希望のプレゼントに○を
どうぞ。締め切りは1月末日です。

①

- a. 島秀子・著「地球にやさしい家事のコツ」
b. 田所仁美・著 かんたんレシピ 59「自然彩食」
c. リサイクルデザイン オリジナルふるしき
d. リサイクルデザイン オリジナルテレホンカード
e. 再生紙紙ひも「小結くん」

また上記以外に、ご希望の方全員に「リサイクルハンド
ブック」を差し上げます。

リサイクルハンドブックを 希望する 希望しない
(どちらかに○を)

この用紙はたたんでセロテープでとめればそのまま送ることができます。
FAX していただいても OK です。お手数ですが両面を送信してください。

FAX 045・316・5122

お名前

ご住所 〒 -

★セロテープでとめてください

- リサイクルデザインをいつからお読みいただいていますか？

年 月 頃

- リサイクルデザインを知ったきっかけは？

- 今月号はどこで手に入れましたか？

- a. リサイクルデザイン club 会員
b. 区役所(区) c. 学校
d. スーパー・店舗 (お店の名前)
d. 地区センター(センター名)
e. その他()

男・女 職業

電話番号 - -

FAX 番号 - -

- あてはまるところに○をしてください。

～9才	10～19才
20～29才	30～39才
40～49才	50～59才
60～69才	70才～